

## 会議録

会議の名称	社会教育委員の会議（12月定例会）会議録
開催日時	平成28年12月19日（月）14時00分から16時15分まで
開催場所	保谷庁舎3階 会議室
出席者	委員：内田議長、木下副議長、川崎委員、須永委員、沼本委員、 服部委員、原委員、森田委員、矢野(真)委員 事務局：岡本課長、神田係長、奥住主事
議題	(1) 今後の活動について (2) その他 ①都市社連協交流大会（12/17）報告
配布資料	資料1 合築複合化基本プラン検討部会資料 資料2 活動テーマ案
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>●平成28年11月の定例会議の会議録について訂正の後、承認する。 P 4、「学校運営協議会」を「学校運営連絡協議会」に訂正</p> <p>※合築複合化基本プランについて</p> <p>●事務局より、資料1「合築複合化基本プラン検討部会資料」に沿って説明。</p> <p>○議長：質問等はあるか。</p> <p>○委員：文教厚生委員会全体の雰囲気は肯定的だったのか。</p> <p>○事務局：肯定的とも否定的とも言えない状況である。</p> <p>○委員：合築複合化の検討に当たっては、市の様々な状況を良く知っているのは職員だと思う。懇談会で市民から意見も出るが、専門家ではないので、まずは行政か</p>	

ら原案を出してもらい、それを叩き台として議論を始める等すれば、市民には伝わりやすかったのではないか。

○事務局：それぞれの施設が老朽化していて、その施設の機能拡充も図りつつ、市民の皆様にとって一番利用してもらいやすい方法を検討したいという方向で議論を進めてきた。

○委員：このような大きな問題については、知識のある人たちでの議論を先にするなど、進め方を工夫するべきと感じた。

○委員：検討の始まり方は皆が驚くような形ではあったが、市民の反応を受けとめながら進んでいると思う。行政として丁寧に対応してもらっていると感じる。ただ、最終的な着地点がどうなるのかは、白紙に戻す等の案が出ていることを踏まえると、不安ではある。

3館合築について、委員や傍聴をしていない人たちに、どのような段階でパブリックコメント等での周知がされるのかについてと、図書館の運営についての検討はいつするのか。

○事務局：周知については部会で検討中である。合築を前提とした図書館の運営についての議論はされていない。

### (1) 今後の活動について

#### ※学校運営連絡協議会の取組について

○議長：これまでに提案のあった学校運営連絡協議会の取組について事務局から報告をお願いします。

○事務局：西東京市において学校運営連絡協議会は、学校ごとに独自性を発揮してもらうということで、学校長に任せながら、地域に開かれた学校という取組をしている。近隣他市ではコミュニティスクールを取り入れるに当たり、小学校と中学校との組み合わせで取り組んでいるところもあるが、西東京市は多いところで5つの小学校から1つの中学校へ入学するところもある。様々な組み合わせがあろうが、西東京市では現状の学校運営連絡協議会の取組の中で、調査・研究を進めているところということである。

#### ※今後の活動テーマについて

●事務局より、資料2「活動テーマ案」に沿って説明。

○議長：事務局で今までに出た意見をまとめてもらった。意見はあるか。

○委員：コミュニティスクールとは何かという話が出てから、話が偏ってしまっていた。もっと取り入れるべきテーマがあると思う。リーダーの養成についての議論も加えてはどうか。

○委員：地域教育プラットフォームについてもっと読み込んだ方が良いと思う。

○委員：コミュニティスクールは難しい問題なので、適さないと思う。

○議長：残り半年間なので、今から新たにテーマを考えるのではなく、今までの議論に出たものから取り組めるものを検討したい。

○委員：以前の提言について、うまく進められていない点を整理し、課題解決に向けて取り組むのはいかがか。せっかく議論し、時間をかけてまとめたものがあるので、そのままにしているのは勿体無いと思う。一度立ち止まって振り返る時期に

きているのではと感じている。

- 委員：同感である。現状、提言したままにしていると思う。次の段階への発展に向け、これまでにについて一度振り返るべきだと思う。そうすることで、ここ数年の活動の総括にもなると思う。
- 委員：放課後子供教室に関わっているが、実際にうまくいかないことも多くあるので、これを機に振り返ることは良いと思う。
- 委員：うまくいかない点をもっと具体的に話し合えるようになるための研修会をして良いと思う。
- 事務局：2月か3月に社会教育委員研修を実施予定である。具体的にどのようなテーマが良いかについても考えてもらいたい。
- 議長：せっかくの機会なので、今後の活動に関連した内容が良いと思うが、よろしいか。
- 委員：（異議なし）
- 委員：放課後子供教室の仕組みや現状について詳しい方に研修会の講師をしてもらい、それを踏まえて議論をしたらどうか。
- 委員：今の子どもたちについてなど、広く知識を得られるような研修の機会としても良いと思う。講師についての具体案は次回までに各自考えるということで良いと思う。
- 議長：活動テーマと研修会内容について関連を持たせるかも含め、次回までに各自で資料も参考に整理し、考えておくこととする。

## （２）その他

※平成28年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会・社会教育委員研修会について

- 議長：参加した委員は感想をお願いします。
- 委員：各ブロックからの報告は良くまとまっていて、しっかりと情報が伝わってきた。講演はとてもおもしろかった。
- 委員：私も同じような印象を受けた。講演は確かにおもしろかったが、今後の社会教育活動につながるものではないと思った。
- 委員：第4ブロック研修会が充実していたことを伝えられる報告であったと思う。
- 委員：講演がおもしろかった。ただ、内容として、社会教育委員の研修会としての意味はあまり感じられなかった。
- 委員：各ブロックで何をテーマに研修をしたのかはもちろんだが、そこから得た成果についても知りたいと思った。今までのブロック研修会は事例発表が主だったが、今回は委員としての自覚を持ち、課題へ取り組む方法についてなどが目立った。課題解決に向けた計画の立て方など、社会教育としてとても良い内容だと感じた。
- 議長：それでは以上で社会教育委員の会議12月定例会を終了する。

※次回会議 平成29年1月16日（月）午後3時から